

平成27年度
市民活動支援事業

成果報告書

はじめに

「霧島市市民活動支援事業」は、「共生・協働のまちづくり」の一環として、市民活動団体が行う公益的・公共的な活動に対して経費の一部を補助することにより、市民活動を促進するものであり、これまでに延べ97団体、そして、平成27年度は新たに8団体がこの制度を活用し、様々な活動に取り組まれた。

この「平成27年度霧島市市民活動支援事業成果報告書」は、事業の活動内容や成果等を広く知っていただくとともに、今後の市民活動の参考としていただくことにより、「共生・協働によるまちづくり」が本市全体に更に広がることを期待して取りまとめたものである。

〈 参 考 〉 平成27年度 霧島市市民活動支援事業応募・採択内訳

【選考審査の結果】

区 分	応 募	採 択
団 体 数	13 団体	9 団体
NPO 法人	4 団体	3 団体
その他の団体	9 団体	6 団体
事 業 数	13 事業	9 事業

※1 団体1事業は、採択後辞退

【分野別内訳】

分 野 別	応 募	採 択
保健・医療・福祉	2	1
まちづくり	3	3
環境保全	2	2
学術・文化・芸術・スポーツ	3	2
子どもの健全育成	2	1
観光振興	1	0
合 計	13	9

※1 団体1事業は、採択後辞退

目 次

(団 体 名)	(ページ)
1 KIRISHIMA ハッピーハロウィン実行委員会	1
2 特定非営利活動法人 陽だまり	3
3 総合型地域スポーツクラブ霧島	5
4 霧島市溝辺ふるさと祭り実行委員会	7
5 特定非営利活動法人美しく豊かな錦江湾を守り育てる会	9
6 牧園町麓地区街づくり促進会	11
7 史跡・文化財・景観モデルロード実行委員会	13
8 キリシマツツジ保存会	15

〈 参 考 〉 各団体の補助額等について

目次 番号	事業名	事業費	補助額
1	KIRISHIAMA ハッピーハロウィン	1,029,773 円	500,000 円
2	自閉症を主に地域福祉の啓発事業	189,876 円	126,000 円
3	“おせ”“ちご”交流健康づくり ハンドボール教室事業	653,497 円	401,000 円
4	霧島市溝辺ふるさと祭り	536,500 円	153,000 円
5	錦江湾生き生き事業	301,792 円	127,000 円
6	牧園町麓地区農育事業	828,105 円	245,000 円
7	史跡・文化財・景観モデルロード推進事業	113,960 円	70,000 円
8	キリシマツツジ保存事業	414,139 円	276,000 円
合 計		4,067,642 円	1,898,000 円

KIRISHIMA ハッピーハロウィン

<KIRISHIMA ハッピーハロウィン実行委員会>

事業費：1,029,773円 市補助金：500,000円

目的（背景・課題）

霧島は、素晴らしい景観、伝統文化、歴史、様々な特産物など、世界に誇れる多くの観光資源が存在する場所であり、国内外から多くの観光客が訪れる観光地である。しかし、このまちに暮らす一人ひとりが郷土の魅力に触れる機会が少なく、関心が薄れてきているように感じる。このまちの未来を見つめ、霧島に暮らす人々の意識を呼び起こし、郷土愛を持っていただくための機会を考え、行動に移す機会を考え、行動に移す必要がある。

事業内容

運営委員会

- 4月23日(金)第1回運営委員会
- 5月13日(水)第2回運営委員会
- 6月10日(水)第3回運営委員会
- 7月15日(水)第4回運営委員会
- 8月12日(水)第5回運営委員会
- 9月9日(水)第6回運営委員会
- 10月14日(水)第7回運営委員会

実行委員会

- 7月29日(金)第1回実行委員会
- 8月26日(水)第2回実行委員会
- 9月23日(水)第3回実行委員会
- 10月21日(水)第4回実行委員会

準備・イベント開催日

- 10月18日(日)前準備会場装飾
- 10月23日(金)前日準備
- 10月24日(土) KIRISHIMA ハッピーハロウィン前夜祭
- 10月25日(日) KIRISHIMA ハッピーハロウ

イン本祭

事業の成果

参加者が昨年の1,000名から3,500名以上の方に増大することができました。霧島市内全域は勿論、市外である始良市、鹿児島市、湧水町、伊佐市、都城市などの近隣市町村からの参加もあったことが、実行委員会の調査にて確認されています。屋台バル、マルシェに関しましては地元商店街の店舗、企業より2日間で34店舗の参加、パレードへのお菓子提供店舗は市内に店舗を置く、全国展開する店舗などの協力もあり、協賛広告へは市内外の企業、店舗より100社のご協力をいただき、霧島市民をはじめ、たくさんの方に支えられるイベントへまた一つ進歩できたのではないかと確信しています。イベント当日、参加者が近隣店舗へ立ち寄られた方も多くあったと実行委員会へ報告いただいていることから、イベントでの地元活性も多少なりと貢献できたのではないかと考えます。



自己評価

1. 事業効果

期待していた以上の効果が上がった。

2. 改善すべき課題

参加者の受付時に時間が掛かり、参加者を待たせることになりました。次回から事前に内容を発信し、円滑に受付が進行できるよう努力します。

3. 予算執行

ほぼ予定どおり執行できた。

4. 今後の展望

来年も事業を開催する予定です。

将来は、1万人規模のイベントのなるよう周知活動もしてまいります。

5. その他

この時期の夜のイベントがないこともあり、前夜祭に多くのご家族連れが来場しました。



KIRISHIMA 今年は前夜祭もやるってさ！

ハッピーハロウィン2ND

10月24日(土) 前夜祭 17:00~21:00
10月25日(日) 本祭 10:00~17:00

会場: 霧島市民会館前広場

24・25日は @霧島市民会館前広場 みんなで仮装

TEL: 0995-47-3773 FAX: 0995-47-4022

団体情報

<団体名>

KIRISHIMA ハッピーハロウィン実行委員会

<代表者>山田 龍治

<設立日>平成 26 年 1 月 1 日

<会員数>48 人

<主な活動>

KIRISHIMA ハッピーハロウィン

<連絡先>

所在地 〒899-4332

霧島市国分中央 3 丁目 16-31

TEL 0995-47-3773

自己評価

1. 事業効果

期待した効果が上がった。

2. 改善すべき課題

会場のわかり易さや周辺の駐車場の観点からも市民館の多目的ホールが望ましかった。(今回は、先約のため確保できなかった)

3. 予算執行

多少の変更があった。

メディアでの取り上げや鹿児島で初のインパクトもあり、当初の募集定員を超えての申込みであり、講師の了解を得ての募集増とした。それに伴い講演会資料数も増加となったが、県の共生・協働センター活用等自前で作成することで、逆に予算を軽減することができた。

4. 今後の展望

講演会アンケートを通じ、地域にさまざまなニーズがあることを理解できた。「自閉症を主に地域福祉の啓発」の目的の中でそのニーズの答えられるような講演会・研修会を提案していきたいと考える。

5. その他

事業実施を通じ、保護者・当事者の生の声を参加者に届けることが出来、それをどう生かすかを参加者次第であるが「自閉症を主に地域福祉の啓発」の一石は投げられたと思う。参加者が肝付地区で講演会を開催したいとの事で助言を求められたり、発達障害支援を専門としている某大学の教授から紹介を求められたりと実際に広がりが出てきている。



団体情報

<団体名> 特定非営利活動法人陽だまり

<代表者> 伊藤 悦朗

<設立日> 平成 23 年 6 月 27 日

<会員数> 56 人

<主な活動>

発達障害児（主に自閉症）に特化して、専門性を持った療育を事業所で実施するとともに、自閉症地域啓発の目的で次の事業を実施。

①自閉症啓発講演会（年 1 回）

②地域啓発セミナー（年 2 回）

③自閉症教育・支援セミナー（年 2 回）

<連絡先>

所在地 〒899-4322

霧島市国分福島 1 丁目 19 番 20 号

TEL 0995-46-6247

“おせ” “ちご” 交流健康づくり ハンドボール教室事業

＜総合型地域スポーツクラブ霧島＞

事業費：653,497円 市補助金：401,000円

目的（背景・課題）

子供達の体力低下とコミュニケーション能力の低下が懸念されている。野外で遊ぶことのない子どもたちに、初心者でも取り組みやすく、健康増進につながるよう簡易に工夫したハンドボールに興じることにより、「力を合わせること（共同）」と「コミュニケーション能力」を育み、スポーツの楽しさを伝えるとともに、高齢者との交流を通じて、ノーマライゼーションの心を育てる、また、高齢者の生きがいがいづくりにも寄与する。

事業内容

おせ” “ちご” 交流健康づくりハンドボール教室事業(横川)

日時：7月20日 10:00～15:00

場所：横川体育館

参加者：30人(小学生:15人、高齢者:15人)

おせ” “ちご” 交流健康づくりハンドボール教室事業(横川)

日時：8月16日 10:00～15:00

場所：横川体育館

参加者：30人(小学生:19人、高齢者:11人)

おせ” “ちご” 交流健康づくりハンドボール教室事業(溝辺)

日時：2月21日 10:00～15:00

場所：溝辺体育館

参加者：30人(小学生:18人、高齢者:12人)

(教室内容)

10:00 スタッフ・指導講師・団体構成員打合せ

11:00 参加者集合、指導講師による運動・健康

増進の講話

12:00 協議指導、練習タイム

13:00 昼食

13:30 危険防止の為の準備運動、試合開始

15:00 試合終了、高齢者の肩もみタイム、全員で後片付け

事業の成果

この事業により高齢者や子どもたちが親しみやすく、やさしいルールとしたハンドボールを通して、小学生の体力の向上と「力を合わせる一共同」と「コミュニケーション能力」「ノーマライゼーションの心」が育まれる。また、高齢者の健康づくり、生きがいがいづくりに繋がる。

霧島市市民活動支援事業
異世代交流“おせ”“ちご”混合 健康ハンドボール教室



★小学生のお友達や、おしいちゃん、おぼあちゃん、心と体を元気にしませんか？

参加料 無料

【応募要項】
◆対象：小学生、高齢者
◇募集定員：各回30名

【指導者】
田中 さおり
松林 江克子

日程	場所	時間
2016年2月21日	溝辺体育館	10:00～15:00

◆申し込み・問い合わせ先 主催：特定非営利活動法人 総合型地域スポーツクラブ霧島 TEL: 080-8353-9062 後援：市庁舎

自己評価

1. 事業効果

期待した効果が上がった

2. 改善すべき課題

当初計画した時期に体育館の予約が出来ず、寒い時期での開催となったので暖かい時期に開催する事とウォーミングアップのやり方(曲に合わせてたりリズム体操等)を取り入れて改善していきたいと思います。

3. 予算執行

ほぼ予定通り執行できた。

4. 今後の展望

高齢者や障害者に目を向けて誰でも参加できる様な内容を提供していく。

5. その他

予定していた会場の調整が出来なかった為、同じ会場での開催となってしまったので次年度は小さい体育館で開催する等、改善していきたい。



団体情報

<団体名>総合型地域スポーツクラブ霧島

<代表者>篠原 すみえ

<設立日>平成 27 年 1 月 30 日

<会員数>11 人

<主な活動>

健康増進・青少年健全育成の為のハンドボール教室

高齢者の健康増進・介護予防の為のハンドボール教室

<連絡先>

所在地 〒899-5106

霧島市隼人町内山田4丁目26番16号

TEL 0995-43-7005

霧島市溝辺ふるさと祭り

＜霧島市溝辺ふるさと祭り実行委員会＞

事業費：536,500円 市補助金：153,000円

目的（背景・課題）

溝辺地区では販売農家数が多いが、高齢化や後継者不足の課題があり、溝辺町にて昭和57年に農業祭として「農村振興大会」を開催し、また「文化祭」をとりまとめて29回の開催があった。30回目より住民主体の祭りとなり溝辺地区住民の恒例行事となっている。

農業者や住民が一体となって取り組む祭りの存在意義は大きく、農業振興の一助を担っており、住民主導で行う今年で33回目の祭りによって、より一層の地域活性化を図る。

事業内容

霧島市溝辺ふるさと祭りの開催

日時：10月24日（土）～25日（日）
10:00～

場所：上床公園（みそめ館）

対象者：地域住民・一般市民
参加者数 1,500名（推定）

内容

10月24日～25日

- ・作品展示（文化協会、1幼稚園、3小学校、2中学校）
- ・写真展（4保育園）

10月25日

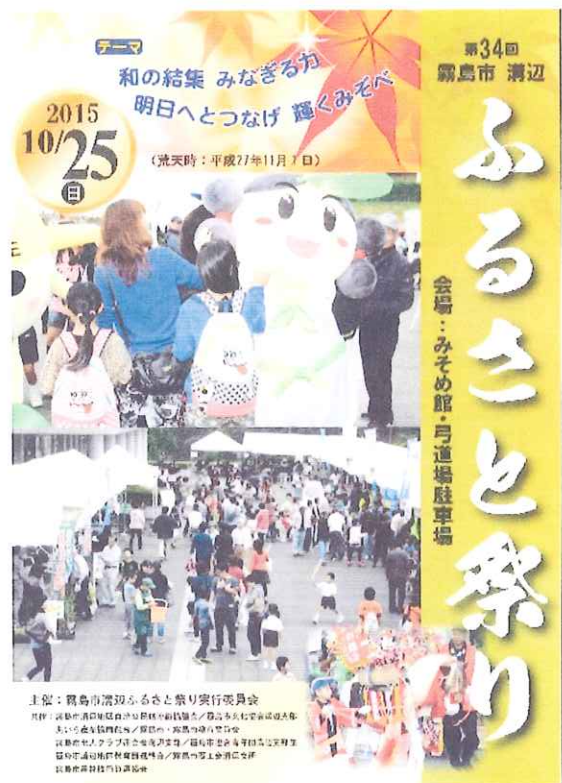
舞台発表（文化協会、1保育園、3小学校、1公民館）

農林産物販売（各農林業団体等）及び品評会

合鴨レース、野菜即売会、抽選会

事業の成果

文化祭と農業祭を併せて開催することができ、農林産物の品評会・販売促進で地産地消が図られた。また、舞台発表や郷土芸能の発表で、伝統芸能の継承等が図られ、郷土愛の意識を深められるなど、溝辺地区の地域活性化につながった。



錦江湾生き生き事業

< 特定非営利活動法人美しく豊かな錦江湾を守り育てる会 >

事業費：301,792円 市補助金：127,000円

目的（背景・課題）

錦江湾は、黒潮の流入や水深があることから、多種多様な魚類などが多く棲息する豊かな海である。しかしながら、閉鎖性海域の湾奥は、生活排水や農業用水の流入等により COD が高くなるなど、依然として水質の悪化が進みつつあると言われている。この事業は、要因を明らかにし、具体的な解決策を提示し、市民一体となった事業展開へとその輪を広げることにより、この美しい錦江湾を次世代へとつなげる郷土の宝物として守り育てるための活動の一つとするものである。

事業内容

1 有機農業推進キャンペーン事業

- ・平成 27 年 4～5 月：植え付け予定地の草刈り、耕運、植え付け準備、大根、高菜植え付け
- ・平成 27 年 6 月 13 日：サツマイモ植え付け・植え付け作業実習指導 保育園児との共同作業
- ・平成 27 年 12 月 7 日：サツマイモ収穫作業 保育園児との共同作業
- ・平成 28 年 2 月：ジャガイモ植え付け作業

2 環境浄化資材研究、開発事業

大根、高菜、サツマイモ、ジャガイモ植え付け時に環境浄化資材（アミノ e）を散布し、また生育観察時に追肥料として根元に散布した。また、試薬を用いその効果を実験し確認した。

3 親子ふれあい体験農業（6/13、12/7）・野鳥観察事業（12/26）

サツマイモの植え付け、収穫時に親子で農業体験、野菜生育状況、収穫作業等の体験を行った。また、野鳥観察は島津新田において「くすの

木自然館」の講師指導により実施した。

事業の成果

1 有機農業推進キャンペーン事業

植え付け作業に多大な労力と時間が必要であり、また植え付け作物の時期的なものもあり、当初計画していた多くの方を募集してのキャンペーン作業はできなかった。ただし、アミノ e を使用した野菜栽培効果は確認され、サツマイモ収穫時は、園児とともに父兄の驚きの声があった。

2 環境浄化資材研究、開発事業

アミノ e を使用して生活排水浄化作用を実験することとし、島津新田のヘドロを採取して鹿児島大学水産学部の指導により行うよう計画したが、なかなか実行できなかった。ただし、会員により実験観察によりアミノ e による水中の藻の成長促進に効果があることが推察され、今後の実験、観察をさらに進める原動力となっている。

3 親子ふれあい体験農業、野鳥観察事業

サツマイモを親子で植え付け収穫したことや、大根、高菜のアミノ e を使用した栽培効果の確認は、大きな効果があった。また、島津新田の野鳥観察は、クロツラヘラサギをはじめ多くの野鳥が襲来していることを観察でき、野鳥の生息地として貴重な場所であることを参加者全員が理解できた。

自己評価

1. 事業効果

農作業や実験、観察等の内容で、鹿児島大学や幅広く一般の方々の参加協力を予定していたが、スタッフの入院や作業時期を逸してしまい実現できない事項があった。

2. 改善すべき課題

専門家を入れた実験や観察の具体的な方法を事前に打ち合わせ、スタッフの作業分担を明確にして実行する。

3. 予算執行

事務局担当の急病により計画通り業務が進まなかった。業務の実施時期と方法をスタッフ全員が認識し、担当分野を明確にしたうえで事故ある時も代替措置が取られるよう計画する必要がある。

4. 今後の展望

自分たちでできる活動を実施時期、実施内容を具体的に検討し、役割分担の上実行する。

5. その他

アミノ e の植物活性剤としての効果は確信出来たので、多くの人にこのことをアピールし実体験をしてもらうよう働きかけることが必要。

空 森 瀉 海



真冬の バードウォッチング

錦江湾の湿地には、たくさんの冬鳥たちがあつまります。
どこでどんな生活をしているのか、みんなで一緒に観察しませんか？
専門のガイドさんが教えてくれます。
どんな野鳥に会えるかは、当日の楽しみ。



2015/12/26[土]

- ◇ 時間: 8:00~10:00 ※7:15 受付 7:30 島津新田へGO!
- ◇ 集合場所: 浜の市 錦江漁協広場 (徒歩で現場)
- ◇ 定員: 20名 ※事前申し込みが必要です
- ◇ 対象: 小学生以上 ※小学生3年以下は保護者同伴
- ◇ 料金: 無料 双眼鏡も準備します
- ◇ 講師: くすの木自然館ガイド

お申込み・お問い合わせ

NPO法人 美しく豊かな錦江湾を守り育てる会
〒899-4304
霧島市国分清水3-14-55
Tel:0995-46-3134 Fax:0995-46-3312



この事業は霧島市の 特別推進事業
事業として効果を期待しています。

NPO 法人 美しく豊かな錦江湾を守り育てる会

団体情報

<団体名> 特定非営利活動法人美しく豊かな錦江湾を守り育てる会

<代表者> 鶴丸 明人

<設立日> 平成 23 年 10 月 19 日

<会員数> 35 人

<主な活動> シンポジウムの開催

広報誌の発行

海岸清掃活動(小島)

隼人浜下り、錦江湾遠泳大会の協賛

<連絡先>

所在地 〒899-4304

霧島市国分清水 3-14-55

TEL 0995-46-3134

牧園町麓地区農育事業

<牧園町麓地区街づくり促進会>

事業費：828,105円 市補助金：245,000円

目的（背景・課題）

牧園町麓地区街づくり促進会が主催する「農育文化交流会」は、牧園町の中心部に放置されていた、耕作放棄地を開墾して5年目になる。

また、作物を植え付けることが出来るようになり「愛の手農園」と名付け、牧園小学校、地区老人会、地域住民の賛同者など、沢山の参加のもとでさつま芋、ひまわりなどを栽培して今年で3年目になる。今年もまた牧園小学校の児童たちと地域住民の賛同者を促進会がまとめ役となり、農育文化交流会を開催して街中の「愛の手農園」でふれあいと賑わいの輪の広がりを協働して地域活性化の源となることを目的とする。

事業内容

① 作付前の準備作業（土壌改良、看板政策）

日時 4月中旬～5月中旬

場所 愛の手農園

対象者 当会員、農育文化交流会の賛同者

② 農育（サツマイモ植付）交流会

日時 5月21日

場所 愛の手農園

対象者 牧園小学校児童、当会員、老人クラブ、農育交流会賛同者（参加者124名）

③ 農作物管理作業

日時 6月～10月

場所 愛の手農園

対象者 当会員、農育交流会賛同者

内容 サツマイモ苗の補植作業、生育管理、鳥獣害防護柵、風雨対策

④ 収穫祭（サツマイモ）

日時 11月14日

場所 愛の手農園

対象者 牧園小学校児童、当会員、老人クラブ、農育文化交流会賛同者（計131名）

内容 サツマイモの収穫祭

⑤ 菜の花植付

日時 11月下旬

場所 愛の手農園

対象者 当会員

内容 耕運機で耕し、菜の花を植付

事業の成果

- ①耕作放棄地の農園化を維持することにより、牧園町麓地区の街の環境と保全に貢献できる。
- ②農育文化交流会を続けることにより、老若男女の交流が始まり地域の団結精神が生まれた。
- ③畑の土壌改良材（EMボカシなど）を使うことにより、サツマイモの糖度が上がり大評判となり、地域のブランド一品になればと期待している。

平成27年

植付・管理・収穫祭

子どもたちと地域民
笑顔の和と輪で農育文化交流会

《耕作放棄農地に愛の手を!!》



自己評価

1. 事業効果

期待した効果が上がった。

2. 改善すべき課題

収穫量は十分あるので、参加者を募り美味しいサツマイモを一人でも食して頂き、子ども達や地域の人々との交流をつなげたい。

3. 予算執行

大きな変更を余儀なくされた

天候不順で苗枯れがひどく 1/3 は補植を行った。また、台風被害で看板を 2 回製作した。

4. 今後の展望

子ども達と農作物を生産から販売までできる直売物産館作りを実現させたい。

5. その他

農育事業を通じて人の和と輪の発展で地域振興へつなげたい。



霧島市牧園のまちづくり団体、牧園町農育文化交流会（和田新蔵会長）は14日、牧園小学校の全児童81人を近く

の畑に招き、サツマイモの収穫祭を開いた。児童らは目を輝かせながら芋を掘り出した。写真。地元住民らでつくる同会は、約1500平方メートルを2年かけて開墾し土壌を改良。2013年からサツマイモの植え付け、収穫を通じて児童と交流を図っている。



児童は、全身の力を込めて芋づるを引いた。芋を掘り出すと笑顔が浮かべ、袋に詰めていた。5年の今村智花さんは「芋を見つけて掘り出す時、わくわくする」とうれしそう。和田会長（76）は「児童たちが顔を覚えてくれてあいさつしてくれるのがうれしい。交流を続けた」と話した。（藤崎慎）

団体情報

〈団体名〉 牧園町麓地区街づくり促進会

〈代表者〉 和田 新蔵

〈設立日〉 昭和 59 年 9 月 23 日

〈会員数〉 8 人

〈主な活動内容〉

平成 26 年 耕作放棄地を開墾し、地元小学生と住民によるサツマイモ等の植付と収穫、土壌改良、土質調査、研修会の開催

〈連絡先〉

所在地 〒899-6507

霧島市牧園町宿窪田 2113 番地 1

TEL 090-7357-7127

史跡・文化財・景観モデルロード推進事業

＜史跡・文化財・景観モデルロード実行委員会＞

事業費：113,960円 市補助金：70,000円

目的（背景・課題）

- ・少子高齢化が進む中、何かを起し、地域の活性化を図りたい。
- ・ふるさとの貴重な史跡や文化財に光をあて、「ふるさとみがき」を実現する。

事業内容

- ・年間を通して、沿道の美化作業を行う。
- ・史跡等にそれぞれ手作りの看板を設置する。
- ・パンフレット等を作成し、広くアピールする。
- ・毎月、実行委員会を開催し、イベントの計画を行う。
- ・イベントのコース設置や機関箇所等の点検を行う。

事業の成果

- ・資料の提供・提示やイベントの開催等により、牧園の史跡・文化財・景観の豊富さをあらためて知った人が多く、南日本新聞にたびたび掲載していただいたことも含め、地元の歴史、自然の奥深さと大切さを広くアピールすることができた。
- ・霧島市観光協会、霧島温泉駅地域振興会、横川探求塾などとの横の連携がスタートし、今後の幅広い活動への足掛りを構築することができた。こうした連携の強化は、住民による地域活性化の重要要件であると革新している。

自己評価

1. 事業効果
期待した以上の効果が上がった。
2. 改善すべき課題
活動を本格的な地域活性化につなげていくために市関係当局との協力関係の構築が必要と感じている。
3. 予算執行
多少の変更があった。
専門家を招聘して、一般住民を含めた勉強会または講演会を開催する予定であったが、企画立案能力とマンパワーの不足で開催までに到らなかった。
4. 今後の展望
独自活動を着実に展開しつつ、他組織との連携を強化し、過疎化に悩む牧園地域の活性化に貢献できるグループを目指したい。
5. その他
社会的に求められている史跡や文化財の観光地化や地域活性化の促進と同視点に立った活動を地道に展開しているが、今後は活動の多様化と活動範囲の拡大を更に強化していくべきである。

牧園の史跡と文化財を見て歩こう

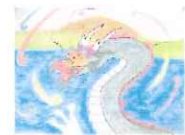
～ 宿窪田・三体堂 ～



平成27年8月1日

(私たちは「ふるさとみかき」をしています)

史跡・文化財・景観モデルロード実行委員会



団体情報

＜団体名＞史跡・文化財・景観モデルロード
実行委員会

＜代表者＞手嶋 正次

＜設立日＞平成26年2月27日

＜会員数＞18人

＜主な活動＞

史跡・文化財ロード巡り

景観モデルロード沿道や地域の空地の美化
活動 など

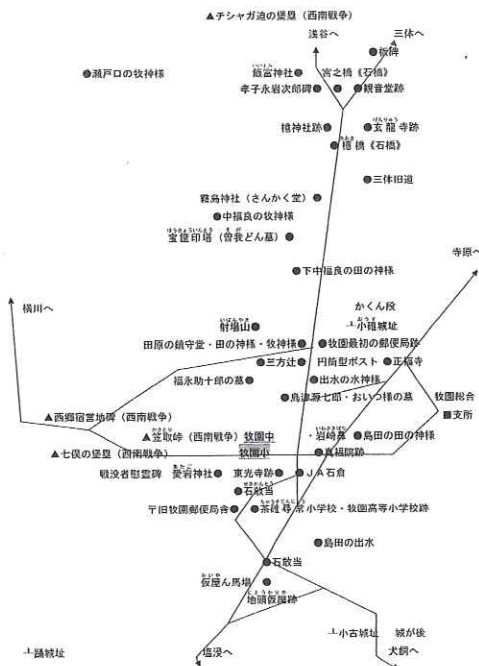
＜連絡先＞

所在地 〒899-6507

霧島市牧園町宿窪田 624-4

TEL 090-6776-2458

宿窪田～三体堂 史跡・文化財散策マップ



キリシマツツジ保存事業

<キリシマツツジ保存会>

事業費：414,139円 市補助金：276,000円

目的（背景・課題）

明治のころの霧島連山には、山を覆いつくすほどのキリシマツツジが群生していたそうであるが、今は全く見られない。しかし、霧島連山から持ち出されたツツジがほかの地では何百年も成育し続け、大切に守り育てられている。どうしてこうなったのか、歴史的背景も踏まえ、我々はキリシマツツジの本家として、その再生の活動を起こさなければならない。そのため、この事業で、古木の調査・保存と、これからの増殖・啓蒙活動を行うことを主な目的とする。

事業内容

- ・平成27年4月～平成28年2月
キリシマツツジの古木調査を行い、10ヵ所以上の存在を確認
- ・平成27年7月24日
希少植物・外来植物及びキリシマツツジノ勉強会開催。小学生14人参加。
- ・平成27年10月
霧島神宮300年祭にあわせ、8株のキリシマツツジを植樹。
- ・平成27年11月
霧島中学校に2株、永水小学校に2株、国分斎場に6株植樹。
- ・平成28年2月
陵南小学校に4株植樹。（1株は樹齢100年以上、他は樹齢20年）

事業の成果

古木の調査により、古木が存在する場所や状況が把握できた。

市内小学校や霧島神宮に植樹したことによっ

て、不特定多数の方の目に触れる機会を作ることができた。

また、児童が自ら植樹することによって、教育の機会も作ることができ、キリシマツツジの啓発活動に繋がった。



自己評価

1. 事業効果

期待していた以上の効果が上がった。

2. 改善すべき課題

なかった。

3. 予算執行

ほぼ予定通り執行できた。

4. 今後の展望

今後も古木の調査と植栽活動を続けていきたい。

5. その他

多くの人にキリシマツツジの存在を知らせる機会づくりができた。

写真No. 10



霧島市宮崎地産直会

写真No. 11



会員と大口市の頼崎さんと記念撮影(朝にキリシマツツジを植えた後)

写真No. 12



霧島市宮崎のキリシマツツジ保存会事務所

写真No. 13



植栽後の状況

写真No. 14



植栽後の状況

写真No. 15



国分火葬場跡への状況

写真No. 17



国分火葬場跡への状況

団体情報

<団体名>キリシマツツジ保存会

<代表者>藏元 悟

<設立日>平成6年12月1日

<会員数>25人

<主な活動>

霧島市に生息しているキリシマツツジを保護し、キリシマツツジを植生し、及び霧島市の環境を調査し霧島市民が心豊かに暮らせることに貢献する。

<連絡先>

所在地 〒899-4351

霧島市国分向花168-3

TEL 080-5260-8173

平成 27 年度
霧島市市民活動支援事業成果報告書

平成 28 年 10 月

〒899-4394 霧島市国分中央三丁目 45 番 1 号
霧島市役所 企画部 共生協働推進課

TEL 0995-64-0988 (直通)

FAX 0995-47-2522

E-mail kyodo@city-kirishima.jp